

## 保護者説明会のアンケート結果

### 1) 概要

4月より開始した再編の取組について、その経緯や背景、及び今後の取組スケジュールなどの周知のため、令和2年推計時に小規模校となる可能性のあった5つの小学校にて、6月～7月にかけて参観日に合わせ、保護者説明会を開催した。

表 保護者説明会の概要

| 学校名    | 日時        | 参加者数 | アンケート回答数 |
|--------|-----------|------|----------|
| 稲羽東小学校 | 令和7年6月12日 | 66人  | 62人      |
| 各務小学校  | 令和7年6月26日 | 28人  | 27人      |
| 八木山小学校 | 令和7年6月27日 | 57人  | 53人      |
| 緑苑小学校  | 令和7年7月3日  | 62人  | 62人      |
| 尾崎小学校  | 令和7年7月4日  | 75人  | 70人      |
| 合計     |           | 288人 | 274人     |

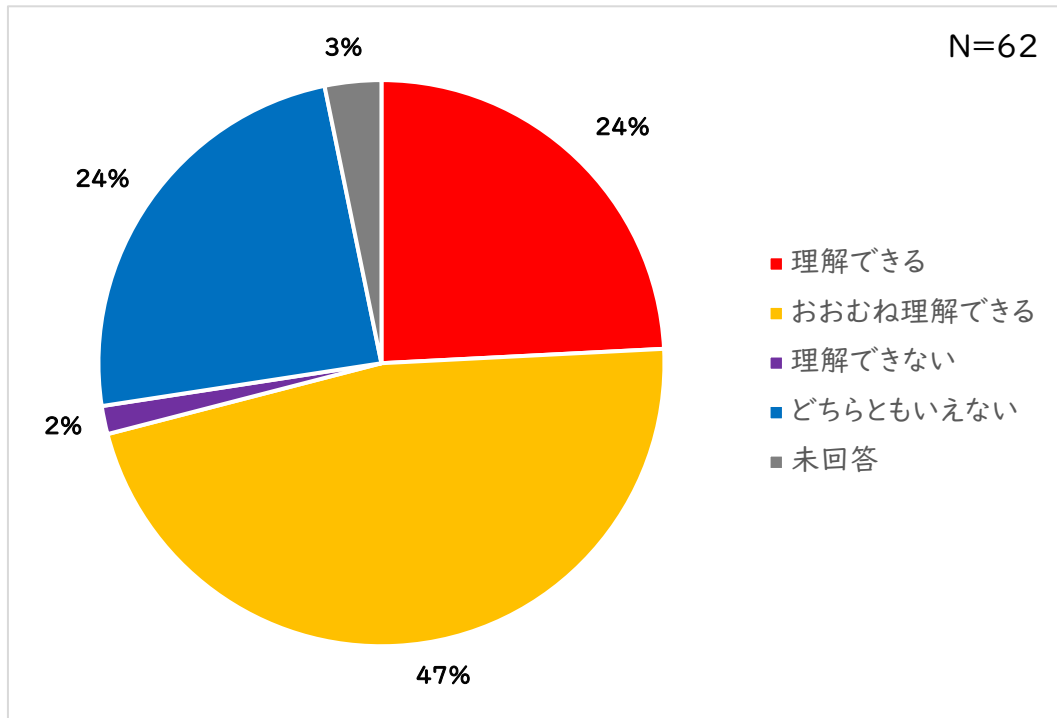
なお、保護者説明会にて配布した資料は別紙の通りで、このうち、資料「再編等に向けての取組について」は、保護者説明会終了後、市内全小中学校保護者へスマート連絡帳にて配信した。

### 2) 集計結果

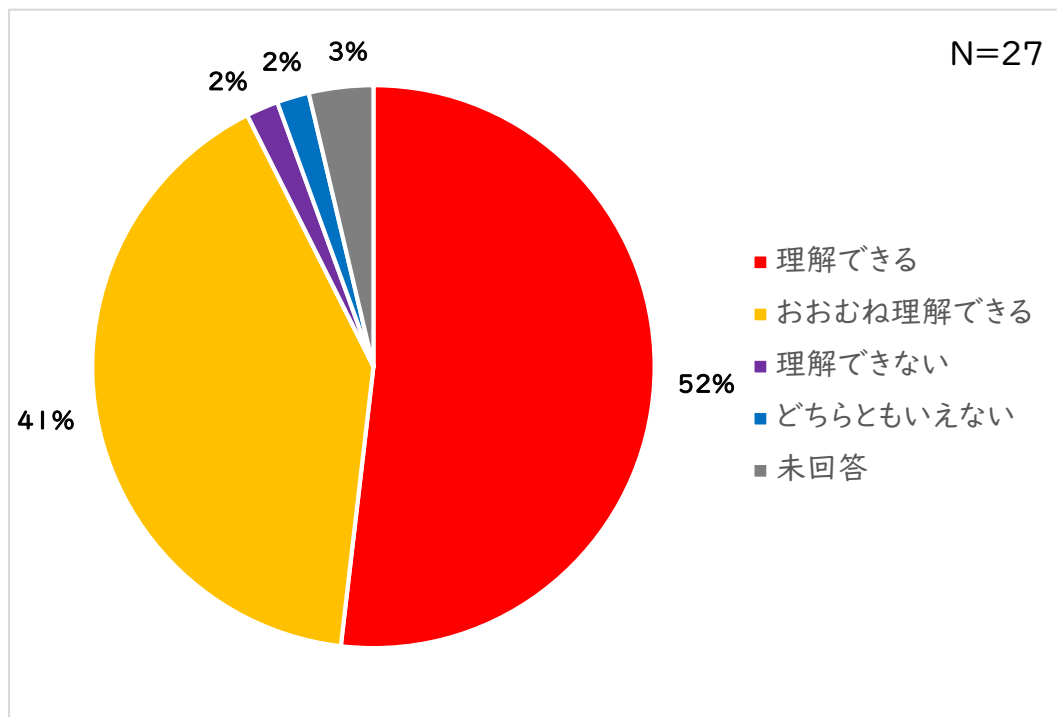
説明会参加者（保護者）を対象に行ったアンケートの回答結果は以下の通りである。

|       |                                                                                                                                         |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 設問1-1 | <p>本日ご説明した、</p> <p>①「学校教育の在り方について（教育長）」</p> <p>②「再編等に向けての取組について（市教育委員会事務局教育施設整備推進課）」</p> <p>これらの考え方や取組について、どう思いますか。※いずれかに○をつけてください。</p> |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

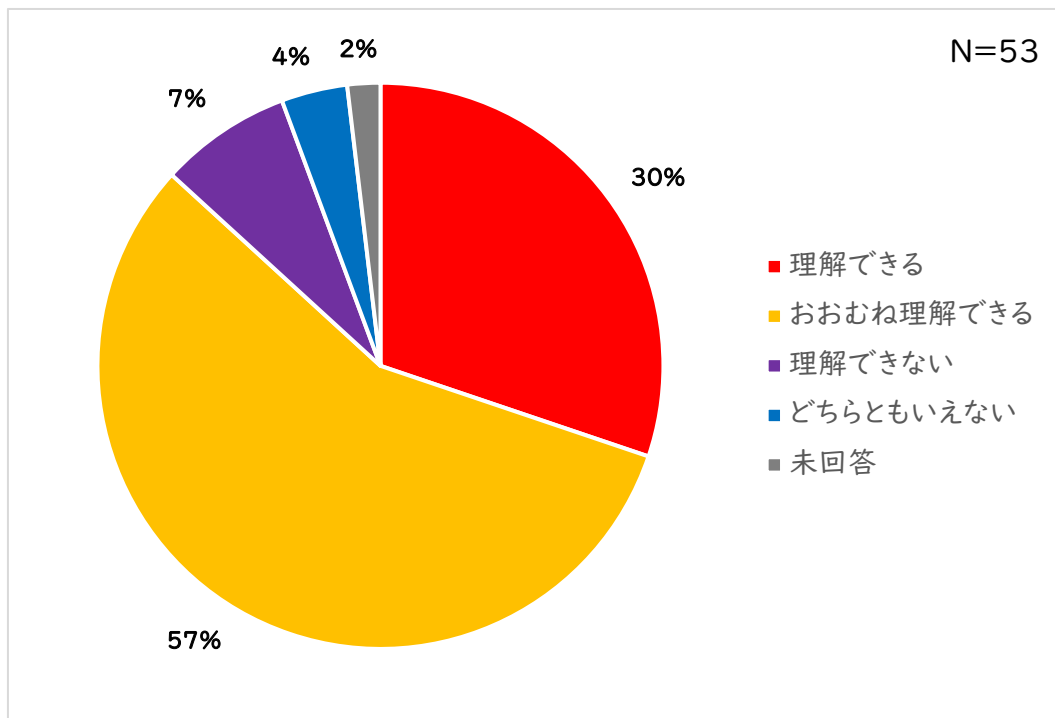
稲羽東小学校



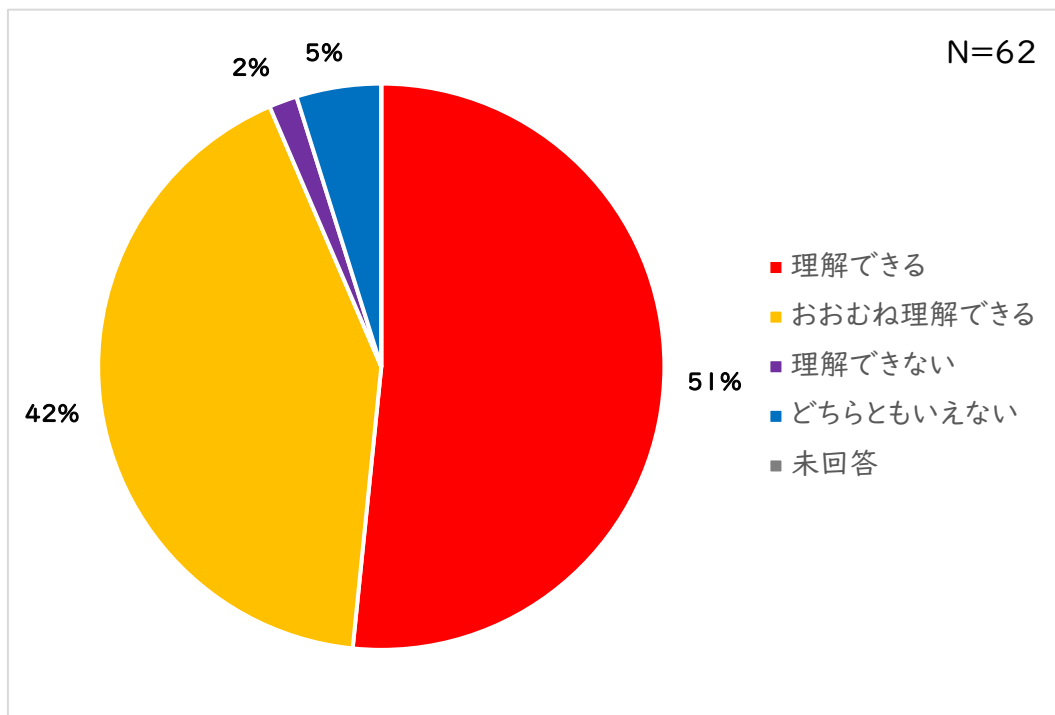
各務小学校



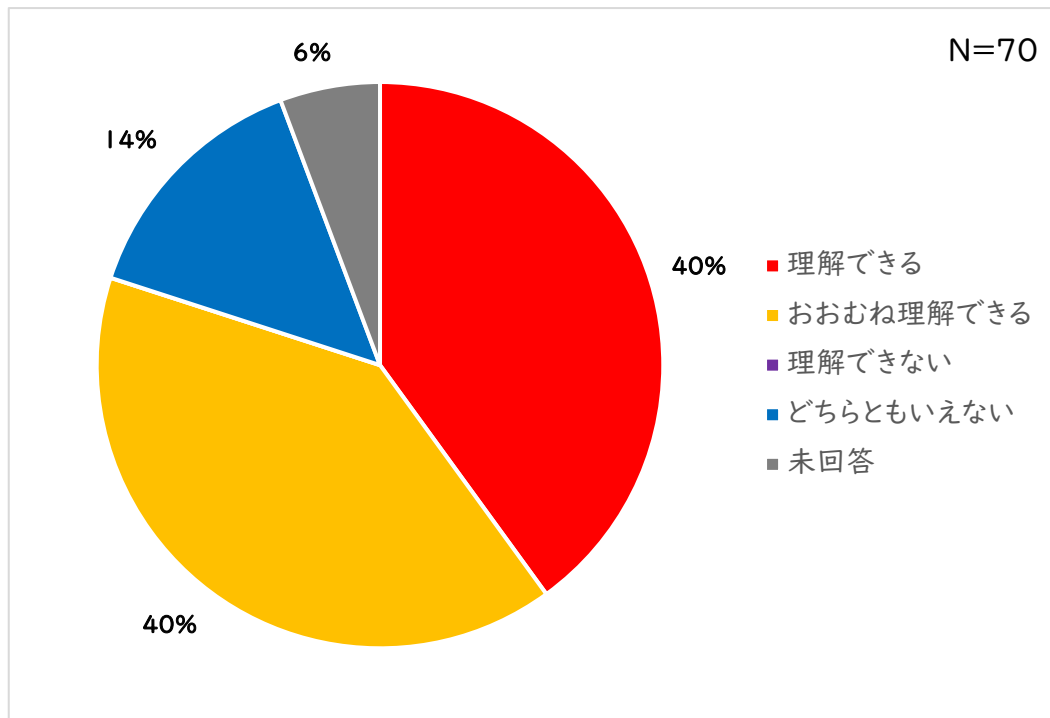
八木山小学校



緑苑小学校

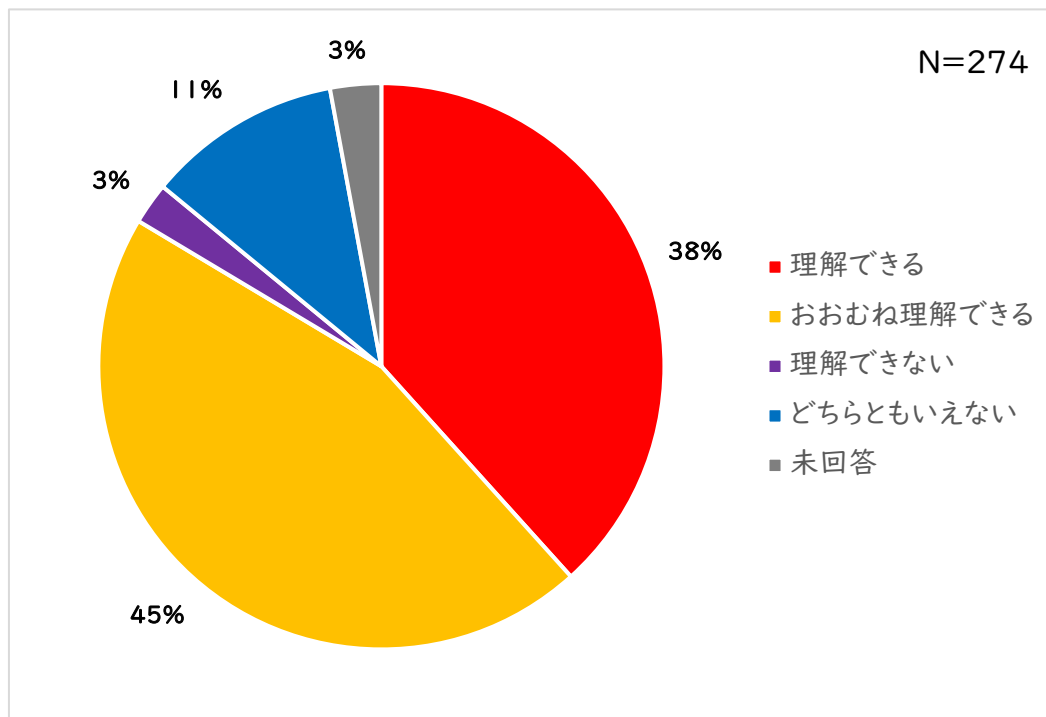


尾崎小学校



また、各学校の意見を合計した結果は以下の通りとなった。

各学校区の合計



いずれの学校も「理解できる」と「おおむね理解できる」の合計が過半数を超える結果となった。また、「理解できない」と回答された方はほとんどいない結果となった。

全体の意見を統合した結果としては、「理解できる」と「おおむね理解できる」の合計が約8割となった。

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| 設問1-2 | 上記回答とした理由を自由にご記入ください。 |
|-------|-----------------------|

① 「理解できる」・「おおむね理解できる」と回答された保護者の方からの主な意見

● 取組の積極的な実施について

特に「理解できる」と回答された保護者の方からは、説明内容についてご理解いただくとともに、本事業を積極的に取り組んでほしい旨、ご意見があった。併せて、情報発信や意見交換についてもご意見があった。

(稲羽東) 少子化していく中で、必ず必要になっていくと思う。単なる再編ではなく、前向きな再編。大いに進めていただきたい。

(稲羽東) 子どもたちの教育について真剣に考えてくださっていることは伝わった。多様な意見にふれさせたい。子どもたちの固定概念(その子自身への見方)をなくした人間関係を築かせたいと思っていたので、とてもよくわかったと思った。

(稲羽東) 教育長や教育委員会の理念が聞けてよかった。子どもたちのよりよい教育のため、妥協無く進めてほしい。

(各務) 子どもの人数の減少は目に見えてわかっているので、子どもたちが何不自由なく学校生活ができるようにしていただければ変わっていくことは大事だと思う。時代に合った子どもたちに一番なやり方で変わっていけばいいと思う。

(八木山) 社会に出たときにたくさんの人とかかわらないといけないので、小さなうちから色々な多くの人とかかわって人間関係を勉強してほしい。

(緑苑) 児童数の減少は如実に感じるため、避けては通れない議論だと思う。

(緑苑) 少人数のクラスで楽しく生活しているが、やはりコミュニティがせまい気がして気になっている。クラス替えのドキドキや新しい出会いは大切だと思う。

(緑苑) 小規模校の良さもあるが、子どもには広い視野をもってほしいので統合し、多くの同世代の子と関係を築いてほしいと思う。

(緑苑) 子どもが少なくなって問題にあげることはとてもよいことだと思う。意見をききながら進めていただけののありがたい。せっかく作るのであればメリットあふれる学校があるとよい。

(尾崎) 今年度19名の入学で、6年間クラス替えがないこと、コミュニティの形成に不安を感じていたから。

(尾崎) 再編によって、新しい施設や教育体制を取り入れていくことで、時代にあった教育を受けられることになるのでは、という希望を持つことができた。少子化が急速に進む中で、再編をしていくことは必要だと思う。

(尾崎) きちんと保護者の意見をきいて、進めていこうとする姿勢がとても伝わった。情報公開もしてくれるとのことでありがたい。

(尾崎) 遅いぐらいだと感じている。やっとテコ入れが始まったと感じた。大変期待している。

## ● 取組内容の理解と実施の是非について

主に「おおむね理解できる」と回答された保護者の方からは、取組の経緯などは理解でき、再編はやむを得ないと感じる保護者がいる一方、現状維持をできる限り望む声あった。

(稲羽東) 少人数の学校の良さもあるが、少子化の流れがあるのも現実だと思っている。

(稲羽東) 小規模だからこそその良さがあるというのも理解できるため、慎重に進めてほしい。

(稲羽東) 小さいなりに続けていくものと思っていたが、問題が近づいていると思い知らされた。

(各務) 少子化が進んでいく中でやむを得ないことだと思う。

(各務) 少子化について仕方がないと思う。立派な校舎に建て替えても将来的に使わなくなるともったいない。

(八木山) 子どもが減っているのは実感しており、いつかは議論しなければならないことだと思う。

(八木山) 児童数が減りすぎて、学習の幅が狭くなる可能性についても理解ができるため。

(緑苑) 学校の再編はいずれやらないといけないのはわかった。もう少し具体的な話、あるいは、もう少し話す機会があるとよい。

(緑苑) 緑苑小が残ってほしいが、子どもの減少も理解しているため。

(緑苑) いつかは起こりうる未来だとずっと思っていた。再編等はいいこともあれば悪いことも出てくるので、しっかり話し合いをしていただき、みなさんが納得する結果で進めていただきたい。

(尾崎) 校舎の老朽化、児童生徒の減少等、様々な問題があるので、理解はできる。

(尾崎) 少子化対策としては仕方がないし、時代に合わせた方法だと思う。

(尾崎) 仕方がないこと。この地区に住んでいると保育所、幼稚園が次々閉園しているので、予期はしていた。我が子がまた編成される学年に入っていると不安な思いが増しているが、早期から説明してもらえてよかった。

## ② 「理解できない」・「どちらともいえない」と回答された保護者の方からの主な意見

### ● 具体的な内容について

特に「どちらともいえない」と回答された保護者の方から具体的な案や取組例がないため、再編のイメージがわからず、賛成とも反対ともいえないという意見があった。

(稲羽東) 具体的な取組の例などがなく、再編のイメージがわからない。

(尾崎) まだ何も決まっていない状態なので、理解できる部分が極めて少ない。ただ、子どもたちにとって、一番良い方法・取組となるよう協力していきたい。

## ● 少人数学級について

小学校からたくさんの人との関わりが必要という説明に対して、中学校や高校、大学に進学するにつれて人との関わりは増えていくことや少人数学級となっている現状の教育環境や保護者と教職員の関係に不満がないことから、少人数学級のままでよいのではないかという意見があった。

(稲羽東) 小学校からたくさんの人との関わりが大切だと言っていたが、中-高-大に進むにつれて人との関わりはしっかり増える。同じ学年で知らない子がいるという学校よりも1-6年までが関わり合い、過ごせるという事は小規模ならではだと思う。

(稲羽東) ある程度の人数があったほうがよいというのはわかるが、少人数校に通わせている今、先生・地域の方々、保護者の関係性はすごくよいと感じるし、子どもたちものびのびやれているので、今のまま稲東が残っていったほしいと思う。

(尾崎) 今は小規模校ならではのメリットしか感じていない。(アットホーム、1~6年生まで仲がいい) こどもの生活環境や情緒に影響を与えるようなことはできる限り避けたい。

## ● 再編による課題解決について

地域格差が生じている原因の把握や校区の見直しといった統合以外の手法で課題解決することはできないのかという意見があった。

(八木山) 再編の前に地域格差が生じている原因を分析すべき。

(八木山) 八木山を統廃合うんぬんの前に鵜一小地区を含めた地区の見直しをしてはどうか。

(八木山) 児童が少ないのであれば、鵜一校区を縮小し、八木山や各務校区を広げたい。

(尾崎) 市全体の問題として、こども教育、義務教育再編の意識を持ちたい。なので、校区の割り振りを変えたうえで、スクールバスを使って通学させるなどして、生徒の数を平均的に変えてほしい。

### 3) 再編を実施する際に配慮してほしい事項

|     |                                               |
|-----|-----------------------------------------------|
| 設問2 | 今後、再編等に向けた取組を行ううえで、配慮してほしい事項などがあれば自由にご記入ください。 |
|-----|-----------------------------------------------|

上記設問に対して得られた自由意見について整理した結果、主に以下のような意見が多くあった。

#### ● 再編後の通学について

学校再編にあたって、スクールバスの導入等通学に関する配慮をしてほしいという意見が最も多く、60件程度あった。

(稲羽東) 合併した場合、登校が長距離になる校区はスクールバスなど、保護者の負担にならないようにしてほしい。

(各務) 説明の中でも少し触れていたが、スクールバス等を導入してもらえると、現在学校から家が遠い身としてはありがたい。

(八木山) 通学方法を色々選べるとよい。スクールバス、自転車、車など。

(緑苑) スクールバスの充実。緑苑は特に山の中なので。

(尾崎) 遠くの学校に移動するならスクールバスはほしい。自転車通学も検討してほしい。

#### ● 地域参加型の再編について

今後も子どもたちの意見を集約することや定期的な説明会の開催といった地域の方々の声をしっかりと聞いた上で、学校再編に関する取組を進めてほしいという意見があった。

(稲羽東) 現場の先生や特に子どもたちの意見もしっかり聞いてほしいと思う。

(稲羽東) 情報共有に努めていただきたい。ここは小規模だが、大きすぎるなど別の課題もあるかと思うので、いろいろな意見を伺いたい。

(各務) 学校・地域・市全体で考え、より良い学校環境が整っていけばいいと思う。第一は子どもたちの安心・安全な学校作りだと思う。

(八木山) 未就学児の親にも話してほしい。小学校に入学する時、家を建てたりすることが多いと思うので、永住する地域を考えるときの検討に必要な話だと思う。

(八木山) 建て替え期間中の子どもたちの教育環境の整備について説明がほしい。

(緑苑) 再編の取組スケジュールの開示、通学路、実施計画案作成までの説明会は何回設けてもらえるか。

(緑苑) もし統合されるのであれば、丁寧に説明していただけることを望む。

(緑苑) こういう話し合いを何回でもいいので、大切なことなので沢山やってほしい。できる限り出席したい。クラス替えができるようになってほしい。6年間同じ正直きついと感じている。

(尾崎) なんでも早く知らせてもらい、意見を求め続けてほしい。

## ● 学校区の見直しについて

統合だけでなく、学校区の見直しを含めた児童生徒数の平準化を図ってほしいという意見があった。

(稲羽東) 校区にとらわれない選択ができるようにしてほしい。

(各務) 自治会と学校校区を調整してほしい。

(八木山) 学校区の区切りが適正かどうか見直しをしてほしい。

(八木山) 校区の再編、見直しを行い、人数のばらつきを考え直す方が先ではないか。

(緑苑) 校区を見直してほしい。

(緑苑) 他の自治体で、学区を撤廃したところもあると思うので、よかったのか、どうだったのかわからないので、調べて検討していただきたい。学区を変更(多いところから少ない所に隣接しているところは、別の学校に)のように、人数の調整もありなのではないか。

(尾崎) 校区の範囲が、広かったり狭かったりするので、校区ごとの区分を検討し直してから学校の編成をした方が良くと思う。

(尾崎) 今の校区割が適正なのか、中学も含めて市全体として動いてほしい。

## ● その他の意見について

その他として、「進学する学校の選択制」や「少人数教育の良さの継承」、「大規模校への不安」等、様々な意見があった。

(稲羽東) 人数が少ないからこそ良いところをなくしてほしくない。

(稲羽東) 小規模のよさを活かして、ただ単に合併するだけでなく、新たな形を見つけて再編してほしい。

(各務) 例えば指定の学校区は A 校だが、距離的に B 校の方が近い時は学校を選択できるとうれしい。

(八木山) 校区を決めるのではなく、小規模の学校を選択できるような形も良いのではないかな。

(八木山) 統合する前に交流会などを行ってほしい。

(緑苑) 小さい小学校から大きい学校へ子どもたちが行く場合、その学校同士の交流を何十回もして子どもたちが安心してからがよい。

(緑苑) いきなり大きな学校と統合などになると性格上、順応できない子が出てくると思う。もし統合などになる場合は、いきなりではなく、統合する学校との交流ができると良いと思う。

(尾崎) 人数が増えると先生が目が届かなくていじめ等が増えないか心配している。

(尾崎) ある程度学校を選択できるとよい。